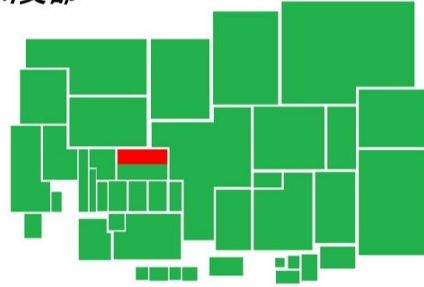


瀬野川支部



瀬野川支部 支部長；中浜睦男 会員 43名（7名前後の分会を地区ごとに編成し、現在6個分会）特別会員1名、平成16年4月安芸支部（海田、矢野、瀬野川）から分離して20年になります。

支部の特色

モットー **むりをせず・できることを・たのしくやろう！**

1. 年3～4回機関紙「瀬野川支部だより」を発行し、会員に活動状況をお知らせして、情報の共有を図っている。
2. 令和4年度から会員の積極的な支部活動への参加を促すことを目的として「いきいき活動ポイント制度」を導入して、獲得ポイント数(1ポイント100円に換算)に応じた奨励金を支給することで、支部の活性・魅力化を図っている。
3. 平成27年度から瀬野川クリーンキャンペーンに参加協力して、地域社会の健全な発展に寄与している。

瀬野川支部には畑賀、中野、中野東、瀬野、上瀬野という地域がある。古くは万葉集にも謳われ、都から筑前国太宰府に向かう山陽道がありずっと重要な交通路だった。今も参勤交代の道だったと思わせる老いた松並木が残っている。現在は国道二号線、JR山陽本線がとおり、町並みも山肌を切り開き、みどり坂団地に代表されるような町に変わりつつある。商業施設も充実し住みやすい環境が整備されている。

隊友会瀬野川支部周辺の紹介



出迎いの松

瀬野川沿いの旧山陽道に20本近くある黒松群。昭和49年2月市天然記念物に指定された。



万葉歌碑

小田事が詠んだ歌「真木の葉のしなふ 勢能山しぬはずて 我が越え行けば木の葉知りけむ」が刻まれている。



瀬野川公園

国鉄山陽本線「瀬野 - 八本松」間で後押しした蒸気機関車D51が展示されている。デイキャンプ場を併設し、近くに緑化公園がある。